

令和2年11月13日（金）

新型コロナウイルス感染症対策の再徹底について

これから、全校放送により今後の新型コロナウイルス感染症対策の再徹底についてお伝えします。

11月に入って気温と湿度が下がり、全国で新型コロナウイルス感染者が増え始めています。千葉県の県立高校ではクラスターが発生し、南房総地域の陽性者数も少しずつ増えてきました。そこで、皆さんには、冬を前に、これまで以上に感染症対策の徹底をお願いいたします。マスクの装着はもちろん、教室・部室等の換気をこまめに行い、三密を避けて行動するようにしてください。また、発熱があったり、風邪症状がある場合には、無理をして登校しないようにお願いします。

その上で、万が一、校内で陽性者が発生した場合、陽性者は保健所の指示に従い、入院等の措置がとられます。他方、濃厚接触者と認定された場合は、陰性であっても2週間の自宅待機となります。受験を控えた3年生や、これから部活動の大会を迎える1、2年生もいます。大切な時期を迎える仲間に配慮した行動をお願いします。

また、濃厚接触者となる目安については、陽性者と1メートル以内で、マスク無しで15分以上の会話をした者、とされています。陽性者と同じ教室で授業を受けていても、マスクをしていれば濃厚接触者とはなりません。したがって、特に注意しなければならないのは、休み時間や昼休み、部室での過ごし方になります。昼食は「集団」、「対面」とならないよう、また、部室等の狭い空間では15分以上滞在しないようにしてください。陽性者とならないための注意と同様に、濃厚接触者とならない行動をとるようにしてください。2週間の自宅待機の影響は非常に大きいと思います。

続いて、部活動についてですが、マスクを外して行うこともあると思います。感染を拡大させないためには、少しでも体調が悪ければ、参加せずに休むことを徹底してください。自分を守るためだけでなく、チームや仲間を守るために行動しましょう。

最後に、学校で陽性者が発生した場合は、休日、夜間であってもマチコミ等で対応を連絡しますが、その際、個人を特定するような情報は発信しません。陽性者が誰なのか、濃厚接触者は誰になるのか、といったことが心配になると思いますが、保健所から検査が必要と認定された生徒には、別途連絡をするので、落ち着いて行動するようにしてください。

これから皆さんは、それぞれに大切な時期を迎えますが、自己中心的にならず、お互いに、できる限りの注意を払い、共にこの困難を乗り越えていきましょう。